

兵庫県におけるツキノワグマの保護管理の現状と課題

Current status and issues of conservation and management of black bear in Hyogo

兵庫県森林動物研究センター 研究部 編集



兵庫県森林動物研究センター
兵庫 ワイルドライフモノグラフ 3号

Wildlife Management Research Center, Hyogo
Wildlife Monograph of Hyogo, No.3

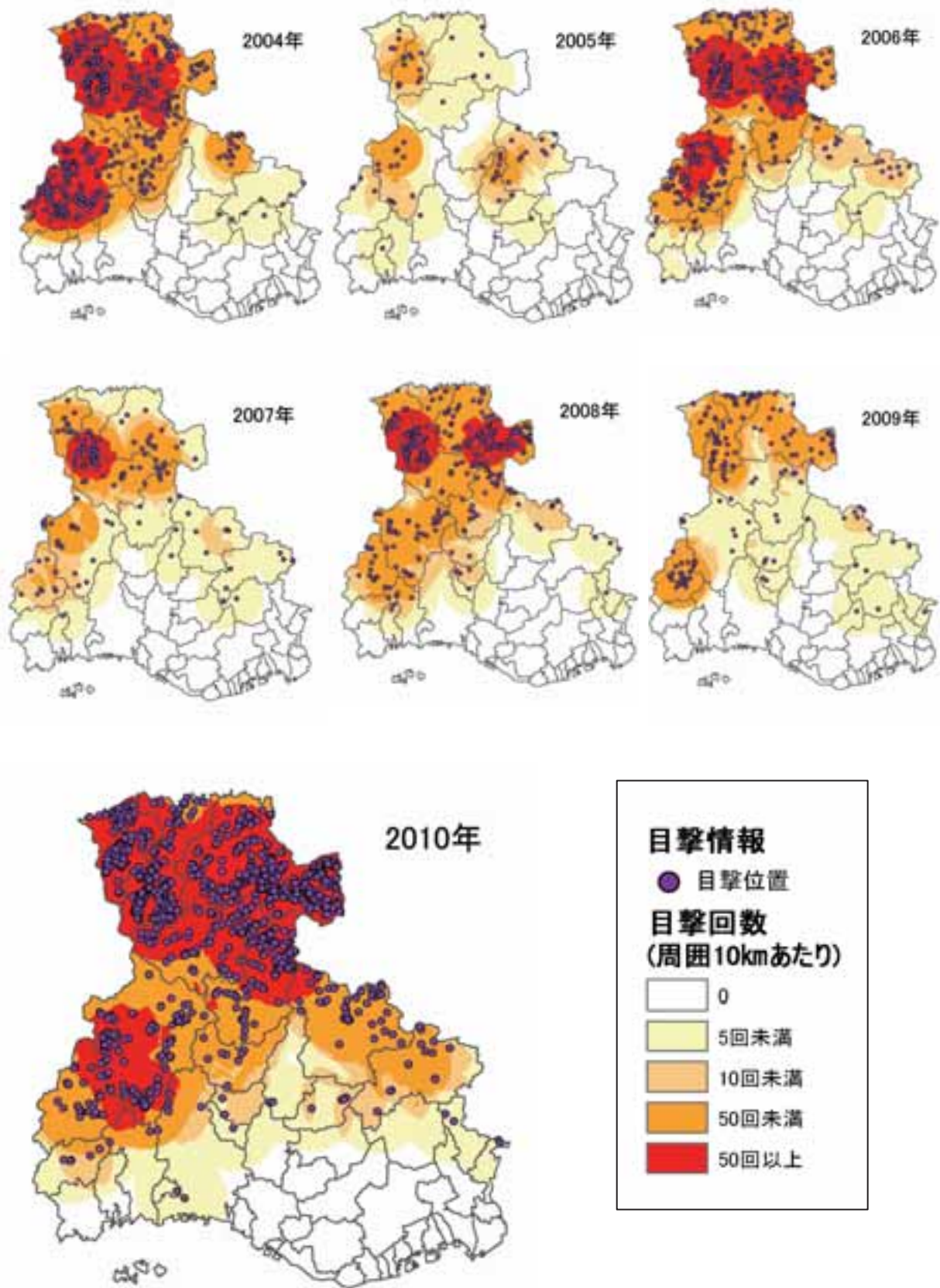


写真1 森林動物研究センター撮影 2010年11月3日 豊岡市但東町
人家の庭にある柿の木に夜間出没した親子グマ。

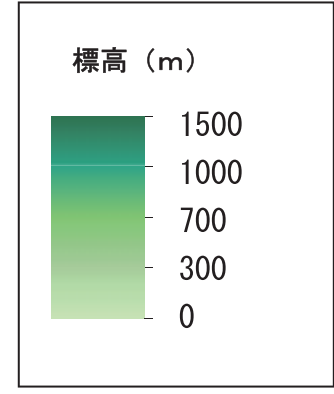
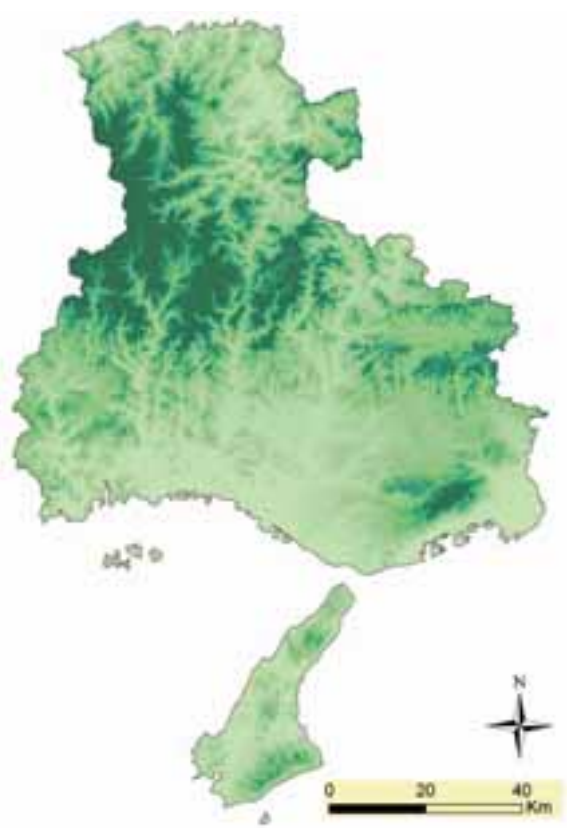
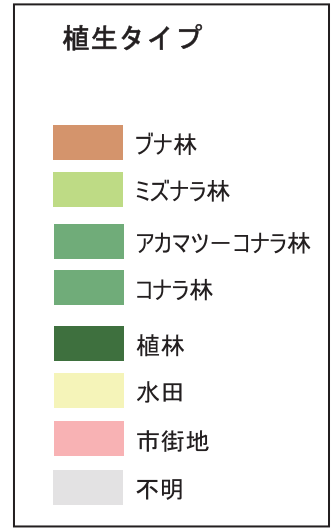


写真2 橋本敏男氏撮影 2010年10月7日 豊岡市但東町
山間部において、日中に目撃された個体。

口絵1 兵庫県内で観察されたツキノワグマ



口絵2 ツキノワグマ目撃情報の経年変化



口絵3 兵庫県の主要な植生タイプと標高分布

はじめに

兵庫県森林動物研究センター（以下、研究センター）は、ワイルドライフマネジメントに係わる研究成果を広く市民の方々に知っていただくことを目的として、平成20年度から「兵庫ワイルドライフモノグラフ」を刊行してまいりました。これまですでに2号を発行しておりますが、今回、第3号として「兵庫県におけるツキノワグマの保護管理の現状と課題」を刊行いたします。

本年度(平成22年度)は、過去に例をみないツキノワグマの大量出没が西日本を中心にみられ、兵庫県も例外ではありませんでした。全県で人身被害が発生したのみならず、大量出没地域の住民は生活被害や精神被害に悩まされた年となりました。研究センターは、野生動物の保全と管理の実務に係わる市町や県民局と連携して、ツキノワグマによる被害の発生予防や出没対応に取り組みましたが、同時に、こうした大量出没時にしか得られない種々のデータ収集にも精力的につとめ、今後の対応のために貢献しようといいたしました。

今回、「兵庫県におけるツキノワグマの保護管理の現状と課題」と題したモノグラフを刊行することができましたのも、これまでの着実なデータの積み重ねによるところが大きいと考えております。本年度に捕獲されたツキノワグマは212頭に上り、そのうち142頭は個体群維持のために放獣されましたが、保護管理計画の対応基準に基づいて、放獣できないと判断された70頭は殺処分されました。「兵庫ワイルドライフモノグラフ」は、こうした動物たちの死に報いるためにも刊行するものです。

最後になりましたが、「兵庫ワイルドライフモノグラフ」は、編集委員会が毎年設定するテーマに沿って執筆された論文等をモノグラフとして編集しております。詳細につきましては、投稿規定をご参照ください。みなさまのご投稿をお待ちしております。

編集委員長 林 良博

目 次

第1章	兵庫県のツキノワグマの出没状況と対策	1
	稲葉一明	
第2章	兵庫県におけるツキノワグマの管理のためのデータ収集	18
	坂田宏志・横山真弓・森光由樹・中村幸子・斎田栄里奈	
第3章	ツキノワグマの生息動向と個体数の推定	26
	坂田宏志・岸本康誉・関香菜子	
第4章	兵庫県内におけるブナ科樹木3種の堅果の豊凶とツキノワグマの 餌資源としての評価	39
	藤木大介・横山真弓・坂田宏志	
第5章	兵庫県内におけるツキノワグマの出没変動パターンの地域変異と ブナ科堅果の豊凶の影響	50
	藤木大介・横山真弓・坂田宏志	
第6章	兵庫県におけるツキノワグマの行動圏の変異とその要因	59
	横山真弓・斎田栄里奈・江藤公俊・中村幸子・森光由樹	
第7章	ツキノワグマにおける捕獲理由の違い及び忌避条件付けの有無と 土地利用の関係	71
	関香菜子・横山真弓・坂田宏志・森光由樹・斎田栄里奈・室山泰之	
第8章	捕獲・放獣条件の違いによるツキノワグマの行動特性	84
	横山真弓・坂田宏志・関香菜子・斎田栄里奈・中村幸子・森光由樹	
第9章	兵庫県において捕獲されたツキノワグマの性・年齢構成の特徴	94
	斎田栄里奈・横山真弓・中村幸子・森光由樹	
第10章	兵庫県におけるツキノワグマの繁殖状況	102
	中村幸子・横山真弓・森光由樹	

第11章 ツキノワグマの外部形態の成長パターンとその特徴	107
中村幸子・横山真弓・片山敦司・森光由樹・斎田栄里奈	
第12章 兵庫県に生息するツキノワグマの遺伝子解析	117
森光由樹・中村幸子・横山真弓	
第13章 東中国及び北近畿個体群のツキノワグマに認められた骨異常の出現頻度	125
横山真弓・斎田栄里奈・中村幸子・森光由樹	
第14章 ツキノワグマの誘引要因としてのカキの木分布様式と対策手法の検討	139
鈴木克哉・横山真弓・藤木大介・稲葉一明	